

平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

基本財産の運用益等による当期収入53,443,276円で、次の通り各種事業を実施いたしました。

事業部門

公益目的事業 1 (大学の教育研究に対する助成事業)

1 教育研究に対する助成 (29,690千円)

(1) 調査研究助成 10件 12,910千円

北陸先端科学技術大学院大学の若手教員が行う調査研究等に対して助成を行った。

(ア) 医療サービスの評価内容記述および質指標群との関連付けの枠組みの研究
(高木助教 1,600千円)

(イ) 音声に同期した3次元発話動画像提示の効果に関する基礎研究
(川本助教 1,600千円)

(ウ) 貴金属活性点の高活性化を指向したナノ触媒の開発に関する研究
(西村助教 1,600千円)

(エ) クロロフィル薄膜/TiO₂表面での電子移動、注入ダイナミクスの研究
(宮内助教 1,600千円)

(オ) Biomimetic membranes for nano-sensing (生体モデル膜によるナノセンシング)
(ファスターガード 特任准教授 1,600千円)

上記の他5件の研究に対して4,910千円の助成を行った。

(2) 特別研究助成 3件 12,000千円

北陸先端科学技術大学院大学の教員が行う、研究科・センターの枠にとらわれない特定のテーマについてのプロジェクト研究に対して助成を行った。

(ア) 子どもたちの夢と創造的アイデアを大きく育むメディア・デザイン
(永井教授 4,000千円)

(イ) 数理論理学と情報科学の融合 (石原教授 4,000千円)

(ウ) モノレイヤーナノエレクトロニクス研究拠点 (水田教授 4,000千円)

(3) 学生研究奨励金 29件 4,780千円

北陸先端科学技術大学院大学研究科(博士後期課程)で優れた研究活動を行う学生への研究奨励経費、国際的に開かれた大学を実現するための外国人留学生(博士後期課程)への研究活動経費の一部に対する助成を行った。

研究奨励経費 28件 4,360千円

(ア)創造技法KJ法を実時間で支援するグループウェアの三種類のコミュニケーション法の有効性比較に関する研究 (コブクリットガイリヤッダコ 360千円)

(イ)軽量オブジェクトの実時間剛体シミュレーションの研究
(シャコゼン 249千円)

(ウ)情報力学と複雑ネットワークモデルを用いたStrong AIの実現
(曽根 彰吾 244千円)

(エ)サイバーフィジカル住宅システムにおける室温制御用複数アクチュエータの最適化アルゴリズム
(ワイワイシイ 219千円)

(オ)Pt ナノワイヤーの線幅の制御および光学非線形性
(尾形 洋一 216千円)

(カ)海外プロジェクトにおけるリスクの認知と評価 (吉田 昭彦 212千円)

(キ)熱電ナノ粒子の化学合成と、それらを構成要素としたナノ構造熱電材料の創製
(ゲインマイタ 208千円)

(ク)M&Aに伴う製品開発組織の知識の棄却と統合 (堀江 宣裕 207千円)

(ケ)地球温暖化防止対策における「セクトラル・アプローチ」の受容過程
(本多 清之 207千円)

上記の他19件の研究に対して2,238千円の助成を行った。

外国人留学生研究活動助成 1件 420千円

・熱電材料に関する研究 (KIM,HOSUNG (大韓民国))

2 選考委員会の開催

上記助成事業に対する選考(選考委員5名による書面選考)を5月、7月、11月、及び1月に行った。

公益目的事業 2(大学と企業との共同研究に助成、産学官交流の場の提供等事業)

1 共同研究の実施に対する助成(4件 545千円)

北陸先端科学技術大学院大学と民間企業が行う先端科学技術分野に関する共同研究に対して研究費の一部を助成した。

- (1) 液体電極プラズマの標準化と組込装置の実用化
(株)マイクロエミッション 270千円)
- (2) メタボリックシンドローム対策用センサ開発とその応用
(有)バイオデバイステクノロジー 150千円)
- (3) LEP-OES による生体サンプル中の金属分析の検討(再契約)
(株)マイクロエミッション 25千円)
- (4) スマートコミュニティ基板技術に関する研究
(サカ・テクノサイエンス(株) 100千円)

2 技術指導・相談の実施に対する助成 (2件 94千円)

北陸先端科学技術大学院大学の技術サービス制度を利用した企業等に対して経費の一部を助成した。

3 産学官交流の場の提供 (2 , 875千円)

(1) 第22回先端科学技術交流サロンを開催 (1 , 280千円)

- ・開催日 平成24年11月12日(月)
- ・会場 金沢ニューグランドホテル
- ・講演 「宇宙産業の現状と今後の展望」
講師 三菱重工業株式会社
航空宇宙事業本部 宇宙事業部長
浅田 正一郎氏
- ・出席者 120名

(2) 産学官交流に関する情報提供等 (1 , 595千円)

ア 機関誌『ADVANCED』を発行、賛助会員その他関係機関等に配布し、北陸先端科学技術大学院大学の研究教育活動の状況や支援財団の事業内容等の情報提供を行った。

イ 平成24年9月29日に開催した「JAIST-FESTIVAL」(公開講座、各研究科の実演、図書館公開、模擬店設営等)に協賛し、地域社会と大学の交流促進の支援を行った。

ウ 平成24年度に新設された「シミュレーション科学研究センター」の紹介を兼ねて、平成24年7月26日に石川ハイテク交流センターにおいて、ISP交流セミナーを開催し、先端科学の周知と産学官の連携促進を図った。(財)石川県産業創出支援機構と共催)

エ 先端大教員、学生、地元企業を対象に大学内のラーニング・コモンズ J-BEANS において J - B E A N S セミナーを9回開催した。

オ 北陸地区の企業と先端大の学生が交流を深めるため、金沢市内において学生を主体とした「北陸地区企業・J A I S T交流フォーラム」を3研究科ごとに開催した。

公益目的事業 3 (学生に対する奨学資金助成事業)

1 奨学資金助成 (13件 4,320千円)

優秀な学生確保と北陸3県への高度な科学技術者の定着を目的として北陸3県に就職を希望する学生を対象に奨学資金を助成した。

新規奨学生 4名 (博士前期課程 4名)
継続奨学生 9名 (博士前期課程 6名・博士後期課程 3名)

2 選考審査委員会の開催

奨学生選考に対する審査(選考審査委員5名による選考審査)を7月及び11月に行った。

管理部門

理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催した。

《 理 事 会 》

第8回(書面)

- ・開 催 日 平成24年4月2日
- ・決議があった日 平成24年4月9日
- ・議 案 第1号議案 「第6回評議員会の招集」の件
第2号議案 「役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の改定」の件
第3号議案 「奨学生選考審査委員会委員の選出」の件

第9回(書面)

- ・開 催 日 平成24年4月17日
- ・決議があった日 平成24年4月27日
- ・議 案 第1号議案 「顧問の選出」の件
第2号議案 「選考委員会委員の選出」の件

第10回(書面)

- ・開 催 日 平成24年5月 2日
- ・決議があった日 平成24年5月11日
- ・議 案 第1号議案 「第7回定時評議員会の招集」の件

第11回(定時)

- ・開 催 日 平成24年6月11日
- ・場 所 金沢ニューグランドホテル
- ・議 案 第1号議案 「平成23年度事業報告及び決算」の件

第12回(書面)

- ・開 催 日 平成24年7月 9日
- ・決議があった日 平成24年7月17日
- ・議 案 第1号議案 「第8回評議員会の招集」の件

第13回(書面)

- ・開 催 日 平成25年3月4日
- ・決議があった日 平成25年3月8日
- ・議 案 第1号議案 「平成25年度事業計画及び収支予算」の件
第2号議案 「定款別表の改正」の件
第3号議案 「第9回評議員会の招集」の件

《 評議員会 》

第6回(書面)

- ・開 催 日 平成24年4月 9日
- ・決議があった日 平成24年4月16日
- ・議 案 第1号議案 「議事録署名人の選出」の件
第2号議案 「監事の選任」の件
第3号議案 「評議員の選任」の件
第4号議案 「役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償
に関する規程の改定」の件

第7回(定時)

- ・開 催 日 平成24年6月11日
- ・場 所 金沢ニューグランドホテル
- ・議 案 第1号議案 「議事録署名人の選出」の件
第2号議案 「平成23年度事業報告及び決算」の件

第8回(書面)

- ・開 催 日 平成24年7月17日
- ・決議があった日 平成24年7月23日
- ・議 案 第1号議案 「議事録署名人の選出」の件
第2号議案 「監事の選任」の件
第3号議案 「評議員の選任」の件

第9回(書面)

- ・開 催 日 平成25年3月 8日
- ・決議があった日 平成25年3月18日
- ・議 案 第1号議案 「議事録署名人の選出」の件
第2号議案 「平成25年度事業計画及び収支予算」の件
第3号議案 「定款別表の改正」の件